

兵庫県立佐用高等学校（全日制・普通科）

◇スクール・ミッション

「自主独立 敬愛協力 創造工夫」の理念のもと、自立して未来に挑戦する態度をもち、志を抱いて地域社会や国際社会に貢献できる力を備え、グローバルな視野とローカルな視点をもったグローバルの理念を実現できる人材を育成する。

◇スクール・ポリシー（三つの方針）

育成をめざす資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ① ふるさとを愛し、国際的視野をもって地域社会に貢献するグローバルな生徒を育成する。
- ② 主体的に学び、意欲的に知識及び技能を習得することができる生徒を育成する。
- ③ 他者に対して思いやりの心をもち、切磋琢磨しながら協働できる生徒を育成する。
- ④ 自ら課題を発見し主体的かつ協同的に解決することができる生徒を育成する。
- ⑤ 未来に向かってたくましく挑戦し続けることのできる、自立した生徒を育成する。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ① 個々の理解を深めるため、少人数授業による学びを展開する。
- ② 生徒の幅広い進路目標を実現するため、きめ細やかな指導を行うとともに多様な選択科目による学びを展開する。
- ③ 総合的な探究の時間において、地域の理解と課題解決に取り組み、地域と協働した学びを展開する。
- ④ タブレット端末を授業で活用することにより、個人の能力に応じた主体的な学びを展開する。
- ⑤ 視野を広げ、進路意識を高めるため、大学教授による特別授業や、多岐にわたる進路ガイダンスによる学びを展開する。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ① 自ら進んで勉学に励み、学力の向上を目指す生徒を募集する。
- ② 学校での様々な活動に積極的に取り組む意欲をもち、学校や社会の規範を守って日常生活を送ることができる生徒を募集する。
- ③ 地域課題に関心をもち、未来に向かって挑戦し続けることができる生徒を募集する。

※スクール・ミッション

各県立高等学校が育成を目指す資質・能力を明確にするため、設置者である兵庫県教育委員会が示す、各県立高等学校の存在意義や期待されている社会的役割、目指すべき学校像。

※スクール・ポリシー

学校教育法施行規則の一部改正により、高等学校が、課程または学科ごとに、魅力・特色ある教育の実現に向けた整合性のある指針として策定・公表することが求められている「三つの方針」。